

JCR カイロプラクティック統一試験について

JCR（日本カイロプラクティック登録機構）は、2011年2月11日に初のカイロプラクティック統一試験を予定しておりますが、試験内容の作成はIBCE（国際カイロプラクティック試験委員会）に依頼しています。IBCEは、アメリカにあるNBCE（ナショナルボード試験委員会）の支援のもと2003年に設立された国際的なカイロプラクティックの試験機関です。今回、JCRでは、IBCEのSPEC（Special Purposes Examination for Chiropractic）と呼ばれる既に資格を得たカイロプラクターに対して臨床知識を再確認する臨床能力試験を日本語翻訳したものを使用します。試験の内容に関しましては、東京カレッジオブカイロプラクティック、マードック大学、国際カイロプラクティックカレッジと日本の各学校代表者が確認致しました。下記が試験の内容のそれぞれの質問項目です。

1. 患者への問診（Patient interview）
2. 理学検査（Physical Examination）
3. 神経筋骨格系検査（Neuromusculoskeletal Examination）
4. X線検査（X-ray Examination）
5. 臨床検査と特殊検査（Clinical Lab and Special Studies）
6. 診断および臨床所見（Diagnosis or Clinical Impression）
7. カイロプラクティック・テクニック（Chiropractic Techniques）
8. 補助療法（Supportive Techniques）
9. 症例対処方法（Case Intervention Strategies）

SPECは二項目からなり、それぞれの項目は100問の多肢選択問題です。また臨床でよく目にする25臨床症例のマネジメントに関する100の問題が含まれます。以下のそれぞれの分野から成り立ちます。

1. 関節、神経学、筋骨格系の症状
2. 消化器系、心臓血管系、呼吸器系および外皮の症状
3. 内分泌、代謝、女性生殖器、血液学、リンパ系、腎臓、泌尿器系もしくは男性生殖器の症状
4. その他多岐にわたる症状（アレルギー・栄養学）、眼、耳、鼻、喉、小児、性病など

SPECはまた患者評価の理解と一般常識を確認するため、100問の多肢選択問題が含まれます。

☆ JCR 模擬試験については近日中にIBCEのホームページで公開される予定です。

JCR ホームページ（日本語&英語） <http://www.chiroreg.jp/>

IBCE（英語） <http://www.ibce.org/>